

## 商品名は「鉄井くんISO味」

アイ・エヌ・アイ 総合重機のIHIと提携

システム開発の株アイ・エヌ・アイ（福山市南蔵王町2-25-5、松葉克彦社長、電話084・928・0044、<http://www.ini-web.com>）は総合重機大手の株IHI（東京都江東区、資本金957億円）と共同で、ISOや航空宇宙品質マネジメントシステム・JISQ9100などの規格に沿った鉄工業者向け受発注管理のパッケージシステムを開発、発売した。

06年10月、鉄工業者向けに受発注管理システム「鉄井（てつじん）くん」を発売し、品質規格ISO9001、JISQ9100を取得する、福山市内の鉄鋼業者に販売した。JISQ9100などの規格に沿うよう改良を加えたことで、取引先のIHIが着目、さらにISOに準じるように使いやすく改

良を加え、全国のIHIの取引業者に向け販売する。商品名は「鉄井くん ISO味（いそあじ）」＝写真。ISO9001に対応することから、ISOの総称「イン」として、井のイメージからISO（磯・いそ）味とした。システムが大型になったことで、価格は従来と比べ2倍の300万円から応じる。

松葉社長（47）は「鉄井くんの商品性が信頼され、この商品開発につながった。今期はシリーズとして、作業工程管理をチェックする機能に優



井のイメージで商品をPRする

れた「できたかな井」も発売する予定」と話している。

アイ・エヌ・アイは1996年設立。受託システムが主力だが、06年からパッケージ商品開発に取りかかり、同年「鉄井くん」を発売、昨年は森林組合事業者向けデータ管理ソフト「もり井くん」、運送業者向けの「トラ井くん」を発売した。パッケージ商品は今回の「ISO味」を含め4あり、主力の「鉄井くん」は今年度10セットを見込んで

26日に慶応大学  
三田会館の交流会

町づくり交付金の交付を前に  
福山駅前整備計画の見直しを

2006年10月10日